

経 済 統 計 学 会

第58回（2014年度）

全 国 研 究 大 会 プ ロ グ ラ ム

2014/9/6 改訂版

期 間：2014年9月11日(木)～9月13日(土)

会 場：研究大会

京都大学 総合研究4号館 共通講義室
統計チュートリアルセミナー
クレオ大阪北（大阪市立男女共同参画センター北部館）

日 程

研究大会	9月11日(木) 9:30～18:10
	9月12日(金) 9:00～16:00
会員総会	9月11日(木) 13:00～13:50
懇親会	9月11日(木) 18:30～20:30
理事会	9月10日(水) 15:00～17:00
統計チュートリアルセミナー	
	9月13日(土) 13:00～15:45

経済統計学会関西支部

2014年度全国研究大会実行委員会

実行委員長 京都大学 小田滋晃

〒606-8501 京都市左京区吉田本町
京都大学学術情報メディアセンター
食料・農業統計情報開発研究分野 内
電話・FAX 075-753-7464
Email : jses14-staff@stat.media.kyoto-u.ac.jp

9:00 受付開始(京都大学 総合研究4号館 1階)

9:30 開 会

9:30~12:00 セッションA: 一般報告 会場: 共通講義室1

自由論題 座長: 村上 雅俊(阪南大学)・坂田大輔(立教大学)

1. 林田 実(北九州市立大学)・大野 裕之(東洋大学)・安岡 匡也(関西学院大学)

DSGEモデルを用いた, 消費税増税がわが国の経済に与える影響の分析

2. 橋本 貴彦(立命館大学)

分業効果を考慮した技術変化と為替レート: 世界産業連関データベースを用いた分析

3. 鈴木 雄大(立教大学・院生)

CPIにおける下位集計の算式とバイアス—銘柄選定方式との関連から—

4. 木下 英雄(大阪経済大学)

一人当たり労働力再生産に必要な労働量の所得階層間比較とその変化の生産力要因と
需要量要因

5. 小野寺 剛(立教大学)・小沢 和浩(法政大学)・新村 隆英(法政大学)・坂本 憲昭(法政大学)

電気自動車普及モデルとシナリオシミュレーション

9:30~12:00 セッションB: 企画セッション 会場: 共通講義室3

「統計学概論」80年: 統計, 統計学, 社会科学

コーディネーター・座長: 池田 伸(立命館大学)

1. 池田 伸(立命館大学)

統計学への蜷川虎三の貢献: 評価と展開

2. 山田 満(関東支部)

われらの時代の蜷川: Halbwachs, Gumbel, ウエスギ, Foucault

3. 御園 謙吉(阪南大学)

蜷川虎三と戦後混乱期の中小企業

4. 藤井 輝明(大阪市立大学)

戦後社会の中の統計学と統計学者: 納税権確立過程の事例の紹介

5. 尹 清洙(長崎県立大学)

パスカルは何を証明したか: ”統計学が最強の学問である”への反論

予定討論者: 吉田 忠(京都大学)

12:00~13:00 昼休み

13:00~13:50 会員総会

会場：共通講義室 1

14:00~15:30 セッションC： 一般報告

会場：共通講義室 1

自由論題 座長：菅 幹雄(法政大学)

1. 村上 雅俊(阪南大学)
『就業構造基本調査』を用いたワーキングプアの規定因の検討
2. 金子 治平(神戸大学)
社会生活基本調査の匿名データによる孤食・共食状況の把握
3. 西村 教子(鳥取環境大学)・吉田 嘉雄(京都大学)・仙田 徹志(京都大学)
農家男子の結婚に与える影響に関する分析

14:00~15:30 セッションD： 企画セッション

会場：共通講義室 3

オープンデータと公的統計の挑戦

コーディネーター：坂下 信之(統計センター)
座長：森 博美(法政大学)

1. 伊藤 伸介(中央大学)
政府統計データにおけるリモートアクセスの動向—イギリスを例に—
2. 白川 清美(統計センター)
オンデマンドによる統計作成機能・方策について
3. 滝澤 有美(統計センター)
質的変数を対象にした擬似マイクロデータの作成の試み

15:40~18:10 セッションE： 企画セッション(プログラム委員会・マイクロ統計部会)

会場：共通講義室 1

公的パネル統計の展開方向

コーディネーター：仙田 徹志(京都大学)
座長：坂田 幸繁(中央大学)・仙田 徹志(京都大学)

1. 山口 幸三(総務省統計研修所)
労働力調査におけるデータリンケージによる公的パネル統計作成の可能性
2. 古隅 弘樹(兵庫県立大学)
事業所・企業統計調査と法人企業統計調査を組み合わせた遡及的データベースの構築
3. 吉田 嘉雄(京都大学)・仙田 徹志(京都大学)
農業統計におけるパネルデータの構築と展開方向
4. 金子 隆一(国立社会保障・人口問題研究所)
21世紀縦断調査：日本人のライフコース把握と政策形成への可能性

予定討論者： 松田 芳郎(統計情報研究開発センター) 菅 幹雄(法政大学),
稲葉 由之(明星大学) 舟岡 史雄(日本統計協会)

15:40~18:10 セッションF: 企画セッション(政府統計部会)

会場: 共通講義室3

国民経済計算関連統計における諸問題

コーディネーター: 櫻本 健(松山大学)

座長: 小川 雅弘(大阪経済大学)

1. 櫻本 健(松山大学)
第II期基本計画における国民経済計算分野の提言
2. 吉野 克文(日本銀行)
2008SNAにおける保証の取扱い変更とわが国の対応
3. 氏川 恵次(横浜国立大学)
新しい環境・経済統合勘定(2012SEEA)の位置づけと特徴について
4. 芦谷 恒憲(兵庫県企画県民部)
地域観光サテライト勘定(観光GDP)の推計と利用上の課題について
5. 李 潔(埼玉大学)
中国の経済成長率は過大評価か — GDP実質化のプロセスに関する検討

予定討論者: 小川 雅弘(大阪経済大学) 光藤 昇(松山大学)

9月12日(金) 午前の部

9:30~10:30 セッションG: 一般報告

会場: 共通講義室1

自由論題 座長: 岩崎 俊夫(立教大学)

1. 山口 秋義(九州国際大学)
1939年ソ連人口センサスの正確性
2. ELISEEVA, Irina Il'ichna (Russian Academy of Sciences)
The Households Structure in Russia: evolution or revolution ?

9:00~10:30 セッションH: 一般報告

会場: 共通講義室3

自由論題 座長: 橋本 貴彦(立命館大学)

1. 岡部 純一(横浜国立大学)
インドにおける基礎自治体の統計需要構造について
2. 坂田 大輔(立教大学)
多目的標本調査の成立とベンガル飢饉調査
3. 伊藤 陽一(法政大学)
原発関連労働者をめぐる統計の諸問題

10:30~12:00 セッションI: 一般報告

会場: 共通講義室1

自由論題 座長: 御園 謙吉(阪南大学)

1. 田中 力(立命館大学)
里山の利用と所有に関する統計について

2. 菊地 進(立教大学)

地域における社会の情報基盤としての統計—その構築の条件—

3. 上藤 一郎(静岡大学)

イギリスにおける統計学の濫觴—ドイツ国状学との邂逅と政治算術—

10:30~12:00 セッションJ: 企画セッション (ジェンダー統計部会) 会場: 共通講義室 3
ワークライフバランス, 社会保障とジェンダー統計

コーディネーター: 伊藤 純(昭和女子大学)

座長: 廣嶋 清志(島根大学)

1. 橋本 美由紀(法政大学)

無償労働評価を政策に活かす方法を探る—フィンランドの研究を手がかりとして

2. 水野谷 武志(北海学園大学)

生活時間統計の国際比較からみたフルタイム労働者のワークライフバランス

3. 畠中 亨(法政大学)

雇用保険業務統計とジェンダー

予定討論者: 鷲谷 徹(中央大学)

12:00~13:00 昼休み

9月12日(金) 午後の部

13:00~16:00 セッションK: 企画セッション (ミクロ統計部会) 会場: 共通講義室 1
事業所・企業ミクロデータの利用をめぐって

コーディネーター: 伊藤 伸介(中央大学)

座長: 小林 良行(統計センター)

1. 伊藤 伸介(中央大学)

企業の収益・財務内容が雇用量に及ぼす影響—経済産業省企業活動基本調査を利用して—

2. 出島 敬久(上智大学)

正規・非正規雇用の構成と賃金構造の関係: 賃金センサスのマイクロデータを用いた計量分析

3. 村田 磨理子(統計情報研究開発センター)

法人企業統計と賃金構造基本統計のパネルデータ化について

4. 高橋 将宜(統計センター)

公的統計における多重代入法の利活用方法の可能性—諸外国における適用を例に—

5. 栗原 由紀子(弘前大学)

企業予想の異質性に関する検証—法人企業景気予測調査マイクロデータを用いて—

6. 坂田 幸繁(中央大学)

企業のカテゴリカルな判断情報の数量特性, およびその利用

13:00~14:30 セッションL: 企画セッション

会場: 共通講義室3

統計における位置情報の活用

コーディネーター・座長: 森 博美(法政大学)

1. 神宮司 一誠(関西支部)

Google Earth を利用したドット標本調査法による土地利用面積調査について

2. 森 博美(法政大学)・坂本 憲昭(法政大学)・長谷川 普一(新潟市都市政策部 GIS センター)

位置情報を用いた事業所の立地集積状況の計測

3. 大井 達雄(和歌山大学)

宿泊旅行統計調査を利用した位置情報分析

16:00 研究会 閉会

9月13日(土)

13:00~15:45 統計チュートリアルセミナー: 本部企画・法政大学日本統計研究所 共催

会場: クレオ大阪北(大阪市立男女共同参画センター北部館)

自治体における行政情報の統合利用と統計

—人口減少社会における政策と行政・統計情報の新たな関係—

コーディネーター: 森 博美(法政大学)

クレオ大阪北・所在地 大阪市東淀川区東淡路1-4-21 (Tel:06-6320-6300)

経済統計学会 2014年度全国研究大会

プログラム委員

北海道支部	木村和範(北海学園大学)	東北支部	深川通寛(石巻専修大学)
関東支部	伊藤伸介(中央大学)	関西支部	矢野 剛(京都大学)[長]
関西支部	仙田徹志(京都大学)	九州支部	松川太一郎(鹿児島大学)

お知らせとお願い

1. 研究大会と懇親会にかかわる同封の返信はがきは、8月15日(金)【必着】までにご返送願います。また理事の方は、理事会への出欠についても同様にご返事願います。
2. 研究大会の参加費(報告要旨集代金を含む)は、一般会員4,000円、院生会員1,000円、非会員5,000円です。懇親会費は5,000円(院生会員2,000円)を別途いただきます。
3. 報告者の方は、すでに電子メールでお知らせした要領で、「報告要旨集」の原稿の送付をお願いします。また報告要旨は、下記の学会ホームページで公開します(8月中旬以降の公開予定)。経済統計学会ホームページ：<http://www.jses.jp/jp/>
4. 会場配布資料などの事前郵送を希望される方は、9月5日(金)【必着】までに、本プログラムの表紙記載の住所(担当:仙田)に送付ください。確認のため、送付された方は jses14-staff@stat.media.kyoto-u.ac.jp までご連絡ください。
5. 報告時間は、セッションによって1報告30分と40分の場合がございます(質疑時間を含む)。報告者の方は、プログラムをご覧の上ご確認ください。また企画セッションでは、報告時間の配分・運用が異なる場合がございます。詳しくは各セッションのコーディネーターにご確認ください。会場ではPCによるプレゼンテーションが可能ですが、PDFファイルのみといたします。PDF用ソフトは、Adobe Reader(大会当日の最新版)です。持参もしくは送付される前に、上記のソフトで使用可能か、必ずご確認のうえ、お送り下さい。なお、変換ミス等で使用できない等のトラブルに備えて、紙媒体も持参されることをお勧めします。事務局では、PCへの入力が必要な場合でも、変換等のお手伝いはいたしかねます。PDFファイルのプレゼンテーション用原稿は、当日の混乱を避けるため、9月8日(月)までに、インターネット経由で提出してください。電子メールの場合には、jses14-staff@stat.media.kyoto-u.ac.jp を宛先とし、件名に必ず「報告ファイル(報告者氏名)」と明記してください。
6. 報告会場では飲食ができません。別に用意する控え室(当日掲示)をご利用願います。なお、大会期間中の昼食については、会場近辺の飲食店などの利用をお願いします。
7. 理事会を下記の要領で開催します。
日時：9月10日(水) 15:00より
場所：キャンパスプラザ京都 京都大学サテライト講習室(6階・第8講習室)
京都市下京区西洞院通塩小路下る東塩小路町 939 TEL:075-353-9111
8. なお各委員会・研究部会の会合は、9月11日13:00~14:00、12日昼休みまでに実施をお願いします。jses14-staff@stat.media.kyoto-u.ac.jp (仙田)まで事前に時間・人数を連絡いただければ、部屋の調整をいたします。
9. 京都大学、および会場となる総合研究4号館、キャンパスプラザ京都までのアクセスにつきましては、それぞれのホームページ掲載のアクセスマップ、キャンパスマップにてご確認ください。なお宿泊については、各自で御手配ください。
10. 不測の事態により、研究大会が予定通り開催できない場合には、学会ホームページや一部の支部ではメーリングリストなどにて本会の対応をお知らせします。また、プログラム発送後の研究大会にかかわる更新情報のお知らせも学会ホームページ等にて行いますので、随時ご確認ください。
11. 最後に、大会の実施に当たり、開催校の都合により、京都大学経済学研究科、ならびに寄附講座農林水産統計デジタルアーカイブ講座との共催という形をとりましたことをお知らせいたします。

研究大会会場(京都大学吉田キャンパス 本部構内)および交通案内図



主要鉄道駅	利用交通機関等	乗車バス停	市バス系統	市バス経路	本学までの所要時間	下車バス停
JR 京都駅から	市バス	京都駅前	206系統	「東山通 北大路バスターミナル」行	約35分	百万遍 (→今出川通を東に徒歩10分)
			17系統	「河原町通 銀閣寺・錦林車庫」行	約35分	京大農学部前
阪急 河原町駅から	市バス	四条河原町	201系統	「祇園・百万遍」行	約25分	百万遍 (→今出川通を東に徒歩10分)
			31系統	「東山通 高野・岩倉」行	約25分	百万遍 (→今出川通を東に徒歩10分)
			17系統	「河原町通 銀閣寺・錦林車庫」行	約25分	京大農学部前
			3系統	「百万遍 北白川仕伏町」行	約25分	百万遍 (→今出川通を東に徒歩10分)
地下鉄 烏丸線 今出川駅から	市バス	烏丸今出川	203系統	「今出川通 銀閣寺道・錦林車庫」行	約15分	京大農学部前
			201系統	「百万遍 祇園」行	約15分	百万遍 (→今出川通を東に徒歩10分)
地下鉄 東西線 東山駅から	市バス	東山三条	206系統	「高野 北大路バスターミナル」行	約20分	百万遍 (→今出川通を東に徒歩10分)
			201系統	「百万遍・千本今出川」行	約20分	百万遍 (→今出川通を東に徒歩10分)
			31系統	「東山通り 岩倉」行	約20分	百万遍 (→今出川通を東に徒歩10分)
京阪出町柳	徒歩	(東へ)			約20分	
	市バス	出町柳駅前	17系統	「銀閣寺・錦林車庫」行	約8分	京大農学部前